

ボイラー整備士試験受験準備講習会のご案内

一般社団法人 日本ボイラー整備据付協会 東京支部
<http://www.boseikyo.or.jp/tokyo/>

ボイラー第一種圧力容器の整備を行うには国家試験に合格してボイラー整備士の資格をとらなければなりません。この試験は、関東安全衛生技術センターで行われます。整備士資格取得には、受験準備を十分にすることが肝要です。当協会では、下記により整備士受験準備講習会を開催いたしますのでご案内申し上げます。

記

1. 日 時 2026年1月15日(木) 9時15分～16時30分
2026年1月16日(金) 9時30分～16時30分

2. 場 所 江東区亀戸文化センター 6F 第3研修室(亀戸駅北口下車2分)

3. 講習科目と講習日程

	講 習 科 目		講 習 日 程	講 習 時 間
1 日 目	ボイラー及び第一種圧力容器に関する知識		1月15日(木) 9時15分～14時15分	4時間
	関 係 法 令		1月15日(木) 14時15分～16時30分	2時間15分
2 日 目	ボイラー及び第一種圧力容器の整備の作業に使用する器材、薬品等に関する知識	水処理、その他の取扱方法 P.130～P.139 化学洗浄作業 P.196～P.214 化学洗浄用薬品及び機器 P.233～P.237	1月16日(金) 9時30分～13時30分	3時間
	ボイラー及び第一種圧力容器の整備の作業に関する知識	上記以外の範囲 機械洗浄・機材	1月16日(金) 13時30分～16時30分	3時間

(注) 各講習日における時間割については、変更することがあります。

4. 受講料・テキスト代 (※価格は全て税込価格です)

受講料 2日間 1名 16,000円 (※会員事業場は、10,000円)

1日のみ 1名 9,000円 (※会員事業場は、6,000円)

テキスト代(別途) 12,850円(内訳◎の合計)

◎「ボイラー・圧力容器の整備」(2024.6.18 28刷・改訂) 4,950円

◎「ボイラー整備士問題・解答集」(2024.6.29 改訂第24版) 4,730円

【2020年～2022年下期実施の公表問題掲載】

◎「ボイラー・圧力容器整備据付関係法令」(2024.6.26 第29版) 2,970円

○ 2023年、2024年上・下期、2025年上期実施試験問題 無料

○ 梱包代として 200円

○ 免許試験受験申請書とその作り方 無料

※ 別 途 送 料 が か か り ま す

5. 申込期間 2025年11月4日（火）～ 2025年12月19日（金）
（但し、定員になり次第締切ります。土、日曜は除く。）

6. 申込方法

申込書に必要事項をご記入の上、FAX下さい。（03-5687-2900）後日、こちらより受講料等の振込金額を事業場へFAXにてご連絡致しますので、下記へお振込み下さい。
テキスト・受講票等、事業場へ宅急便にてお送り致します。

（申込完了後のキャンセルはお受けできませんので、予めご了承下さい。）

【銀行振込】 みずほ銀行 京橋支店 普通預金 口座番号 No.1689840
口座名 東京ボイラ整備据付協会

【郵便振替】 口座番号 00140-0-335572
口座名 東京ボイラ整備据付協会
（郵便振替の場合のみ、入金確認に時間がかかる為、振込控をFAX下さい。）

7. 注意事項

ボイラー整備士免許試験の受験資格はありません。但し、試験合格後、免許証を受領する時は下記の資格が必要です。

ボイラー及び圧力容器安全規則第113条により次の各号のいずれかに該当する者。

イ. ボイラー { (令) 第20条5号イ～ニに掲げる (小規模ボイラー) 及び小型ボイラーを除く } の 整備の業務の補助の業務 又は内容積 1 m³ をこえる第一種圧力容器の 整備の業務の補助の業務 に 6 ヶ月以上従事した経験を有する者。

ロ. (令) 第20条5号イ～ニに掲げるボイラーの 整備の業務 又は内容積 1 m³ 以下の第一種圧力容器の 整備の業務 に 6 ヶ月以上従事した経験を有する者。

ハ. 職業訓練法に基づくボイラー運転科の訓練を修了した者。

8. 講習会の予定 年3回（9月・1月・5月）

ホームページからも案内・申込書のダウンロードが出来ます。

**講習会当日会場では「テキスト」の販売は致しません。
「テキスト」をお忘れになりませんようにご注意下さい。**

9. 講習会が中止の場合は、受講料のみの返却となりますのでご了承ください。

※注意：会員とは（一社）日本ボイラ整備据付協会の本部・支部所属の会員を示します。
（一社）日本ボイラ協会、（公社）ボイラー・クレーン安全協会とは別になります。